

意外と知らないチョコレート

2月14日はバレンタインデー。総務省統計局の調査によると日本人の2月のチョコレートへの支出額は年平均の2.8倍だとか。最近は多種多様で手軽に購入できるチョコレートですが、今回は意外と知らないチョコレートにまつわる話（歴史、健康、栽培、加工、働く人など）関連図書をご紹介します。

参考 (<https://www.stat.go.jp/data/kakei/tsushin/>) 総務省統計局ホームページ



『わたし8歳、カカオ畑で働きつけて』
366.38/WA



『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート』
366.38/SH



『イチからつくるチョコレート』
588.34/IC



『チョコレート検定 2022年版』
588.34/ME/22

2022年 2月 開館予定表

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | | | | | ♡ |

...休館日
 ...閉館日 (館内整理日・学内行事日等)
 ...開館日

開館時間…9:00~17:00 臨時の休館・時間変更等はHP等でお知らせします。

附属図書館オリジナルWeb 香川短大HP→附属図書館→附属図書館オリジナルWeb

<http://lib.kjc.ac.jp/csp/carin/hp/CARhpTOP.csp>

特別寄稿

『問題の女』 著者 平山 亜佐子氏

ひらやま あさこ



『問題の女』
平山亜佐子
平凡社
289.1/HI

本書は、明治12年に生まれ、戦後まで生きた本荘幽蘭（本名：久代）という女性の一代記です。50回以上転職し、50人近い男性と結婚、120人以上と交際し、日本列島、中国大陸、朝鮮半島、南洋を渡り歩き、宗教も身軽に乗り換えた「問題の女」です。けれども、彼女は実は何も成していません。何かを成した人たちのドラマや評伝は世の中に溢れていますが、何も成さない人生に注目して欲しいと思って本書を書きました。なぜなら、わたしたちのほとんどは何も成さないまま死んでいきますし、それでいいからです。幽蘭は失敗しただけ挫折知らず、迷惑はかけたけど恨まれていません。人にどう思われようとも、自分の人生を好きに生きることの素晴らしさを、ぜひ本書で知ってください。

平山亜佐子氏… 9

今回寄稿してくださった平山さんは、大学図書館に勤務しつつ文筆家、挿話収集家、デザイナーとしてもご活躍されています。本書の本文デザインもご自身のレイアウトです。戦前の文化、教科書に載らない女性の調査を得意とされており、著書には『20世紀破天荒セレブ—ありえないほど楽しい女の人生カタログ』（国書刊行会）、『明治大正昭和 不良少女伝—莫連女と少女ギャング団』（河出書房新社）などがあります。本書と一緒にぜひ！

